

## 第 5 章 現状のごみ処理事業を継続した場合のごみ・資源排出量

### 1 将来人口予測

本計画では、「武蔵村山市第五次長期総合計画（令和 3 年度～令和 1 2 年度）の各人口推計のうち、トレンド推計を用いて、令和 7 年度から令和 1 2 年度までの人口が直線的に推移すると仮定して、各年の人口を予測し、併せて、令和 5 年度を 1 とする係数を設定しました。

なお、将来人口予測で設定した係数については、以降のごみ・資源排出量の予測を行う際に用います。

表 5 - 1 将来人口予測

年	人口（人）		備考	令和5年度を 1とした係数
R 5		70,861	実績値	1.0000
R 6		71,010	推計値	1.0021
R 7		71,159		1.0042
R 8		71,307		1.0063
R 9		71,456		1.0084

### 2 ごみ・資源排出量の予測

表 5 - 2 に、現状のごみ処理事業をこのまま継続した場合のごみ・資源排出量を予測しました。

収集ごみ量と集団回収量については、市民 1 人 1 日当たりの排出量(令和 5 年度実績)がそのまま横ばいで推移すると仮定し、これに将来人口予測の令和 5 年実績値を 1 とした係数を乗じて推計しました。

持込ごみ量については、ごみ量に影響する経済的要因等の諸条件に不確実性があることから、令和 5 年度の実績値で推移すると仮定しました。

表 5 - 3 に、現状のごみ処理事業を継続した場合の資源化量を予測しました。

各年度の資源量は、表 5 - 2 に示した収集資源量に、令和 5 度の収集資源量に占める品目別の割合を乗じて推計しました。

なお、算出方法は、資料編 ページ「資料 3 目標とすることみ・資源排出量の算出方法」に記載してあります。

表5-2 現状のごみ処理事業を継続した場合のごみ・資源排出量  
(令和5年度から令和9年度)

単位 t/年

区 分		実績値	予測値			
		R5	R6	R7	R8	R9
収集 ごみ	可 燃 ご み	10,019	10,040	10,061	10,082	10,103
	不 燃 ご み	482	483	484	485	486
	可 燃 性 資 源 ※1	2,199	2,204	2,208	2,213	2,217
	不 燃 性 資 源 ※2	1,800	1,804	1,808	1,811	1,815
	粗 大 ご み	326	327	327	328	329
	鉄 製 粗 大 等	46	46	46	46	46
	有 害 物	22	22	22	22	22
	収 集 量 小 計	14,894	14,926	14,956	14,987	15,018
持込 ごみ	可 燃 ご み	2,149	2,149	2,149	2,149	2,149
	不 燃 ご み	0	0	0	0	0
	粗 大 ご み	0	0	0	0	0
	持 込 量 小 計	2,149	2,149	2,149	2,149	2,149
集 団 回 収		265	266	266	267	267
総 排 出 量		17,308	17,341	17,371	17,403	17,434

※1 可燃性資源：紙類・布類・剪定枝など

※2 不燃性資源：鉄類・アルミ・ビン類・容ブラ・ペットボトルなど

表5-3 現状のごみ処理事業を継続した場合の資源化量  
(令和5年度から令和9年度)

単位 t/年

区 分		実績値	予測値			
		R5	R6	R7	R8	R9
資源量	紙 類	2,105	2,110	2,114	2,119	2,122
	鉄 類	305	306	306	307	307
	ア ル ミ	151	151	152	152	152
	ビ ン 類	354	355	356	356	357
	布 類	305	306	306	307	307
	ペ ッ ト ボ ト ル	225	226	226	226	227
	容 ブ ラ	709	711	712	713	715
	剪 定 枝	45	45	45	45	45
	そ の 他	317	318	318	319	320
	有 害 物	24	24	24	24	24
	エ コ セ メ ン ト	1,391	1,379	1,383	1,386	1,389
合計（エコセメントを含む）		5,931	5,931	5,942	5,954	5,965
合計（エコセメントを除く）		4,540	4,552	4,559	4,568	4,576